

## ◇終わりを意識する

期末テストも終わり、二学期も残り3週間となった金曜日。5校時の総合の時間に学年で集まり、今後の総合学習についてのガイダンスを実施しました。「自分史」・・・生まれてからこれまでの自分の足跡をたどる。これまでの生活を振り返ることで、支えてくれていた保護者や周囲の人の存在を改めて確認する。保護者へのインタビューをする宿題もありますので、ご協力をお願いします。

中学校の卒業は、義務教育の終了も意味します。支えてくれた人々への感謝とこれからの決意を示す機会になる卒業式に向けて、自分史づくりに取り組んでいきます。中学校でのキャリア教育のまとめともいえる活動になります。

さて、下書き用紙は、キャリアパスポートに入れます。キャリアパスポートは、進学先の高校に入学後も引き続き使用するものです。私が出席した高校の入試説明会でも、「キャリアパスポートを確実に高校に引き継いでください。」とお願いされました。

成人年齢が18歳に引き下げられました。選挙権を得るだけでなく、社会のあらゆる場面において、自分で責任を負わなければならない年齢になります。残り3か月の中で、自立に向けた成長を加速させてください。

現在、公立高校前期入試希望者は、面接・作文指導がスタートしています。この取組の過程もキャリア教育です。卒業式に向けて、過去と未来に目を向けて、自分を見つめて生活していくこともキャリア教育です。



卒業式に披露する合唱への取組も始まっています。(下の写真)生徒たちがアンケートから選んだ曲です。思いを込めた合唱曲が出来上がると思います。保護者の皆様には期待していただきたいと思います。



合唱推進委員を中心に、リーダー役の生徒が、指示を出します。

楽譜に書き込みをする男子生徒の姿。

真剣に聞く女子生徒の姿。



**感謝 ・ 決意 …… 自立へ向けて**

## ◇どちらが本当の日本人なの？

世界が称賛する、日本人の姿

### 折り鶴とともに残したメッセージ

サッカーのカタール・ワールドカップ（W杯）は23日、E組の日本が強豪ドイツに2-1で逆転勝ちした。試合後、綺麗に整理整頓された日本のロッカールームの画像をFIFA公式が公開。メッセージと折り鶴の様子もあり、海外ファンも「真の一流だ」「日本は普通じゃないよ」と感動した様子のコメントを寄せた。



感謝を忘れなかった。日本のドイツ戦後のロッカールーム。ベンチやハンガーには何もなく、中央のテーブルに綺麗に置かれたユニホームやピブスが置かれていた。さらに注目はテーブルの上。折り鶴とともに「ありがとう!!」の日本語と、アラビア語でも感謝が記された置手紙が残されていた。

恥じるべき行為のようにも思える日本人の姿

### 2018年の渋谷交差点

渋谷の交差点では、W杯などサッカーで注目を浴びる国際試合があると若者らが押しよせ、人波で埋め尽くされる騒ぎとなる。ラグビーW杯、2020東京五輪・パラリンピックと雑踏警備に気を配るビッグイベントが続いてきた。警視庁は、この場所の警備には特に注意を払っている。

過去には、歩道にある地下鉄出入り口の屋根からの転落事故やチカン被害で逮捕者が出るなどしており、警視庁は数百人の機動隊員ら警察官を大規模に投入し、警戒に当たさせた。



国際試合の後で話題になる二つのニュース。そこにいるのは、私たち日本人です。

どちらも一部の人たちの行為ですが、日本人として世界的にニュースで取り上げられました。さて、ここから何を感じますか？ このことをどのように受け止めて、自分の生活や人生と結び付けていきますか？

★考えるポイント★・・・前期入試対策：①②計400～600字で自分の考えをまとめて提出！！

- ①どちらの姿でありたいか + 二つ目のニュースで、問題となるのはどの部分なのか。
- ②トラブルをなくすためにどうあるべきか + あなたが、今から実践できることは何か。

## ◇その時、どうする？

ある小学校低学年の男の子が、友達4人と下校していた。帰り道には、比較的大きな川があり、土手にかかった橋を渡って帰る。

この日、一緒に下校していた友達が川端に降りて、川で遊び始めた。川遊びについては、水難事故の危険も大きいため、学校からも注意を受けていた。

男の子は、友達を注意したが、遊ぶのをやめなかった。一緒に遊びたい気持ちもあった。しばらく、近くでその様子を見つめていた。学校での約束を守らないといけないと思っていたからだ。友達と一緒に帰るのが楽しかった。今日も一緒に楽しく帰れると思っていた。

やがて、男の子は一人で家に向かって歩きはじめた。

家に着くと、男の子は自分の心の内を母親に話して、泣いた。



小さな心の中でたくさんの想いが揺れ動いていたのですね。

この児童は、友情かルールかの二択で判断したわけではありませんね。

友達のことを大切に思っています。友達と一緒に帰ることを楽しみにしていました。

## 中学生になっても、大人になっても、どう行動するか自分で判断を迫られるこ

とはよくありますよね。

## あなたは、どんな規準で自分の行動を決めていますか？

翌日、川で遊んでいた児童の母親から学校に電話が入り、一緒に帰ったそれぞれの児童が一人一人先生と話をしたそうです。

「誰がいたの？」と聞かれた男の子は、友達の名前をためらいながら話したそうです。そしてまた、心の中で葛藤(かっとう)がありました。友達の名前を伝えることが良いのかどうか……

義務教育として中学校に通えるのも残り3か月半です。この先、あなたへの制限はどんどん少なくなってきます。その分、責任が大きくなってきます。成人年齢も、18歳へと引き下げられました。

あと3年で、社会制度の中では成人として扱われます。

しっかりと、**自分の行動に責任をもてるようにしておかないといけませんね。**

## ◇素直に「負け」「失敗」を認められるつよさ。



皆さんは、失敗したとき、負けたと感じたとき、どのようにそれを乗り越えていますか？負けず嫌いで「次は成功できるように頑張ろう」と思う人もいるでしょう。一方で、「負けを認めたくない」「失敗したと思いたくない」と感じる人もいるのではないのでしょうか。今日は、失敗や負けを認めることについてお話しします。

バスケットボール選手として 2009 年に殿堂入りを果たしたマイケル・ジョーダン氏は、こんな言葉を残しています。

**「私は、失敗を受け入れることができる。しかし、挑戦しないことは受け入れられない」**

新しいこと、難しいと思われることに挑戦していれば、一度や二度は失敗や負けに遭遇することになります。逆に、失敗や負けを経験しないということは、挑戦もしていないということ。

失敗した、負けたという経験は、挑戦したことの軌跡ですね。だからこそ、ジョーダン氏は負けること自体は受け入れられると言っているのでしょう。負けを認め、受け入れるからこそ、清々しく次の挑戦へと向かうことができるのかもしれませんが。

ジョーダン氏は、こうも言っています。

「10 本連続でシュートを外しても僕はためらわない。次の 1 本が成功すれば、それは 100 本連続で成功する最初の 1 本目かもしれないだろう」

下の歌詞は、「東京 DAYS」の一部です。

たとえば 最初に自転車に 乗れた日を 覚えていれば  
新しいことを はじめるやつを 誰も 笑えやしないはず。  
24 歳の夏に初めて 照れもなくスケボー抱えて  
川べり坂道 すり傷なめる 僕に 誇りを持っている。 (東京 DAYS の歌詞より)

最初からうまくできることは、ほとんどありません。失敗を恐れたり、カッコ悪いと思って立ち止まってしまう人も多いのではないのでしょうか。

**チャレンジしている自分に誇りをもっていきましょう。**

## ◇夢をかなえるゾウ

シリーズ1作目は成功術をテーマにした物語。主人公はどこにでもいる普通のサラリーマン。彼はこれまでも自己啓発の本を読んだり、自らを変えようとしていたが、三日坊主の性格が災いして失敗し続けてきた。「人生を変えたい」と泣き叫んだ日、次の朝、枕元に関西弁を話す謎の生物が……。それは置き物から化けて出てきた神様・ガネーシャであった。主人公はガネーシャに振り回されながらも、夢を成すためにガネーシャの課題を行うことになる。

本書では「ガネーシャが与えた課題を実践し、身につくまで継続することが大切である。」と

いっている。

本の中でこんな文がある。

『「やってやる！」そう思ってテンションが上がっている時はいいけど、結局何も続かなくて、三日坊主で終わってしまって、もしかしたら「やってやる！」って思った時より自分に対して自信を失っていて・・・』

変わりたいと思う。でも、いつしか「変わりたい」という思いは、「どうせ変わらない」という思いとワンセットでやってくるようになっていた。』

多くの人が抱く思いのような気がする。

私自身（上野）もそういうところがある。 どうすればいい？

本の中では、以下のような課題を一つ一つ実践していくように指示されています。それぞれの課題は、決して難しいことではないのです。一流になった方々が大切にしてきたことです。

1. 靴を磨く イチロー（メジャーリーガー、シアトル・マリナーズ）
2. コンビニで（お釣りを）募金する ジョン・ロックフェラー
3. 食事は腹八分目にする 釈迦
4. 人の欲しがる物を先取りする ヘンリー・フォード
5. 会った人を笑わせる ハーブ・ケレハー（サウスウエスト航空会長）
6. トイレ掃除をする 松下幸之助
7. まっすぐ帰宅する スティーヴン・キング
8. その日ががんばった自分を褒める 手塚治虫
9. 一日何かをやめてみる カーネル・サンダース
10. 9.に関連して、決めた事を続けるための環境を作る エイブラハム・リンカーン
11. 毎朝、全身鏡を見て身なりを整える ココ・シャネル
12. 自分の得意な事を人に聞く マイケル・ジョーダン
13. 12.に関連して、自分の苦手な事を人に聞く リチャード・ブランソン
14. 夢を楽しく想像する ノエル・ゴダン（著名人へのパイ投げで知られる）
15. 運が良いと口に出して言う トーマス・エジソン
16. （何かを）ただでもらうウィリアム・シェイクスピア
17. 明日の準備をする ランス・アームストロング
18. 身近にいる大切な人を喜ばせる ロベルト・ゴイズエタ（コカ・コーラ CEO）

19. 人のいい所を見つけ褒める      アンドリュー・カーネギー
20. 19.に関連して、人の長所を盗む      ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト、サム・ウォルトン
21. 求人情報誌を見る      チャールズ・ダーウィン
22. お参りに行く      タイガー・ウッズ
23. 人気店に入り、人気の秘密を観察する      アルバート・セント・ジョルジ (科学者)
24. プレゼントをして喜ばせる      イワン・ツルゲーネフ

読んでいくとわかりますが、一つ一つのことには、難しいことではありませんが、「その行動を起こす」、「やってみる」、「あるいは続ける」ときの

“心” “考え方” の変化が重要なのだと感じさせられます。

考え・思いの変化 → 行動の変化 を期待することが多いかもしれません。

でも、**とにかくやってみる。続けてみる。**

行動する・行動を変える → 何か違う考え・思いを感じる

→ 続ける → 考え・思いに変化が出る → 人生が変わる

という具合です。

私たち人間は、とても自分勝手な生き物です。自分の欲を満たそうとして生きています。夢も希望も自分の欲を満たすことの一つです。そこには、成功するためのルールがあります。まずは、周囲を満足ささせる、喜ばせることです。そのために、自分の振る舞い方（行動・身なり・生活空間など）に気を配ることで。

お金を稼ぐとは、働くことであり、働くとはお客さんを満足させることなのです。

入試では、高校側を満足させることで、あなたの願いが叶うこととなります。

人を喜ばせ、人を満足させるためには、身の回り、言動などに気を配る必要があります。

結局のところ、努力は必要なわけです。当たり前のことを、“面倒なこと”と考えているうちは、続きません。嫌そうな空気が周囲に伝わります。成功するためのルールから外れてしまうわけです。やりがいを見いだせるか、良いことをしている感覚を持てるかどうかです。

あなたの表情、しぐさなど様々なことが相手に伝わります。周囲を満足させることができたとき、今度はあなたが褒められ、認められ、あなたの欲が満たされるのです。

**成功につながるのです。**

## ◇一隅を照らす人。

私は、50歳を過ぎても、「もっとサッカーがうまくなれる」と、現役を続行している三浦知良選手が大好きです。

話は変わりますが、異色の女優としてさまざまな作品に出演している女優の武田梨奈さんは、実はオーディションに300回以上落ちたり、売れない時代が続いたり、不遇の時代が長かったそうです。

武田梨奈さんは、「死ぬまで役者をやりたい」と言い、だからこそ地味でもいいので地道に頑張っていくと決めているそうです。急に売れて一時の話題になるよりも、息の長い女優になることを目指しているのです。

私は武田さんのこの決意を知ったとき、芸能界にもこういう方がいるのかと驚くと同時に、自分自身は果たして今の状況の中で「できることに精一杯取り組むこと」ができているか、反省させられました。

天台宗を開いた最澄は

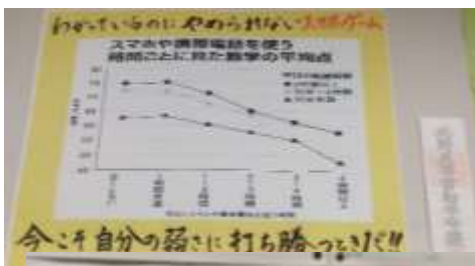
「一隅を照らす、これすなわち国宝なり」という言葉を残しています。

「今置かれた場所で精一杯の努力をし、光り輝くことができる人こそ、貴い国の宝である。」というのです。成功や栄誉は簡単に手に入るものではありません。

目の前にある「今できること」「やるべきこと」に全力で取り組むからこそ、大きな成果を挙げることができるのだと改めて感じさせられます。



担任の先生たちは、みんなに「今やるべきことを頑張ってほしい」だから、掲示物や学級通信、毎日の話をしています。



## ◇華やかな世界的イベントの裏側に関心に向けてみる。

総合学習で、『SDG'sの視点から、社会や世界に幅広く目を向け、問題や課題を見つけ、解決していくために、自分の考えをまとめ発表する。』学習がスタートしています。

そのような中、私が最近気になったのは次のニュースです。東京オリンピックのスポンサー契約に関わる収賄事件も新しいところですが、夢を与える華やかなイベント、平和の祭典の裏側にも、SDG'sで目標とされている、世界の問題が潜んでいます。



デンマーク代表はサッカーW杯に向けて新ユニホームを発表。単一色のシンプルなデザインで、同代表のロゴやサプライヤーのロゴも見えづらい仕様になっていることについて、次のように主張した。

「カタール（開催地）とその人権侵害の歴史に対する抗議の意味が含まれている」、「何千人もの人々を犠牲にした大会の間、われわれのロゴや象徴が目映ることを望まない」そして、サードの黒ユニホームについては、「喪に服す色。今年のカタールW杯で、着用するサードキットとして完璧な色だ」。

この主張に対して、開催地側は、「この大会が何千人もの命を奪ったという主張に反論する。スタジアムを建設した3万人の労働者の健康と安全を守るという私たちの真のコミットメントを矮小（わいしょう）化することを心から拒否する」と抗議する声明を発表した。

開催国カタールの移民労働者問題は根深く、過去10年間において数百億ドル相当のスタジアム建設、地下鉄・道路の整備、ホテルの建設のため、東南アジアを中心とした移民労働者が3万人以上雇用されたという。しかし、その過程で発生した死傷者数については、カタール当局が公表するデータと実際の死者数に隔たりがあることが、海外メディアによって度々指摘されている。これまで当局が認めた志望者数は30件ほど。だが実際は数千人、数万人にのぼるとする報道もある。（Yahooニュースから引用）

私が、この記事に対して発表の原稿を作るとしたら、次のように自分の考えを入れていこうかと思っています。

世界の裕福な人々の楽しみと、平和や平等などを大々的にアピールする強大イベントの裏側で、貧しい人々が人権を保障されずに、不平等な生活と厳しい労働環境を強いられている。このことに、私たちは目を向けることから始めなければならない。・・・中略・・・

そして、私は、世界から不平等や貧困をなくすためには、一人一人が自分の可能性を引き出し、挑戦できるように、すべての人が質の高い教育を受けられるようにしていくことが必要だと思っています。

## ◇まずは、身近なことから始めよう。

節電も今日からできるSDG'sな取り組みの一つです。近年の記録的な猛暑。コロナ禍で換気をしながらのエアコン使用で、田富中学校の電気消費量も非常に多くなっています。空き教室の消灯などから、みんなで取り組んでいきましょう。また、爽やかなあいさつ、元気なあいさつも、立派なSDG'sの取り組みです。毎月保護司の方々が玄関前で、あいさつ運動に協力していただいています。【自分から】【元気で爽やかに】【良い表情で】【相手を見て】あいさつしましょう。



## ◇進路について本気にモードになれていますか？

3年生の先輩としての素晴らしい姿を後輩に示した学園祭。仲間とともに心を一つにして、目指すところへ向けて取り組んだ学園祭。

片付けの日の午後「進路に向けて切り替えをするよ。」昨年度の教達検の問題を配布し、どのようなテストかを確認しました。

あるクラスでは、このところ昼休みにみんなで学習に取り組んでいます。学習でも「一人ではない。」「クラスみんなで頑張る。」という気持ちの表れです。学園祭のような行事は、『みんなで！』がわかりやすいですね。でも、学習も、生活面での過ごしやすさも、一人で孤独に取り組んでいるわけではありません。

同じ地域に生まれ育ち、同じ年齢で、同じ時間を共有しながら生活しているのが中学校。

すべての活動に、同じように取り組んでいる仲間がいます。そこに同じようにがんばる仲間がいて、『空気』『雰囲気』があるから孤独ではないんです。頑張れるんです。これからの中学校生活（卒業まで半年）

**赤学年みんなで本気になりたい！！**

## ◇入試資料の作成に向けて確認をお願いします。

10月4日（火）の6校時（教達検後）に、高校入試の際に必要な書類を作成するために必要な情報について、生徒個々にプリントを配布します。

今回しっかり確認していただきたいのは、次の点です。

1. 住民票に記載されているのと同じ、正式な名前・本名、漢字を確認してください。

※外国籍の生徒は、アルファベットの本名があるかもしれません。また、略称が登録されている場合は、本名の後ろに（ ）をつけて略称を記入してください。

2. 住所の確認をお願いします。郵便番号、番地やアパート名・部屋番号を確認してください。

3. 各種表彰や検定などについて

※今回配布したのは、1学期の通信表に記載されたところまでです。基本的には、出場した大会・メンバーを証明できる大会で、表彰を受けているもの。優先順位としては、全国、関東、県、支部の順となります。調査書には3つ程度を記載します。同じ成績であれば、直近のもの優先します。

※各種検定では、3級以上のものが基本です。正式名称を書きます。書道などでは、流派や所属団体などがわかるようにします。

## ◇3年生 進路説明会(授業参観)は、10月28日(金)14:00~15:00 場所:体育館

親子で並んで座っていただき、下記の進路相談会に向けて、入試の基本的なことを確認していただき、志望校などの相談に役立てていただきたいと思います。

## ◇進路相談の日時について都合を教えてください。

11月21日（月）、22日（火）、24日（木）、25日（金）の午後に進路相談会（三者懇談）を実施します。後日配布する、お知らせのプリントに希望調査がありますので、担任へご提出ください。

# 信・心・真・...

文責 上野 裕城

## ～SHIN～

### ◇信じる

文化祭 1 日目の学年合唱。すでに、取り組み期間中の姿に、感動してしまった私（わたし）ですが、本番では、より一層気持ちの入った 3 年生の合唱を聞かせてもらいました。

「信じる」の歌詞に込められた言葉の意味を大切にしながら、信じあえる仲間をつくり、最高の合唱を披露してくれました。ありがとう。

残念ながら学年合唱を保護者に見学してもらうことはできませんでしたが、クラス合唱は聞いていただくことができました。1 組の「HEIWA の鐘」、2 組の「変わらないもの」、3 組の「春に」、4 組の「旅立ちの時」。どのクラスも、担任の先生と一緒に、自分たちの合唱をつくりあげてきました。指揮者、伴奏者、パートリーダー、一緒に頑張った友達、お互いに「ありがとう。」の気持ちで称えてあげてください。

### ◇真剣な表情、心を一つに

2 日目の体育祭開会式、色組リーダーの選手宣誓は、3 年生の想い、みんなの想いを一つにした。そして、応援団による全校応援。練習段階から、例年になく気持ちの入った応援が行われた。応援団で前に立つ 3 年生の声に答えようと精一杯の声を出した。その真剣な表情は、観ている私を身震いさせる。

田富中の生徒の心が一つになる場面だった。合唱でも応援でも、**たくさんの人の気持ちが一つになったとき、観ている人・聞いている人の心を震えさせる不思議な力が生まれます。**

### ◇進化、成長、伸びてゆく田富中生徒

3 年生が、自分たちで運営することが多かった青雲祭。色組の活動では、後輩たちが活動しやすいように事前に練習計画をたて、各クラスで何人も生徒がリーダー役となって活動を仕切っていました。

コロナ禍で、様々な活動が制限されてきた中で、これまでの田富中の良き伝統と文化を引き継ぎつつ、これまでの田富中を一度リセットして、「新しい田富中」のスタートとなる行事だったように思います。

一人一人の生徒の成長。クラスや学年学校の進化！そして、これからまだまだ伸びていく田富中学校に希望をもてる青雲祭でした。

残念ながら、体調不良等で当日参加できない仲間も出てしまいました。学園祭のようなみんなで合わせる活動で、予期せぬことが起きやすいコロナ禍は、互いに心を支え合わなくては、乗り越えられない状況が多く出ます。**やわらかい空気を失わず、出られない仲間も、いっしょにいたように感じました。**3 年生にとって、最後の青雲祭。今年だけの青雲祭。自分たちの青雲祭。

お疲れさま。素晴らしい活動をしてくれて、

ありがとう。

## ◇今年だけの、私たちの青雲祭へ！

グラウンドで、後輩たちの前に立ち、色別の活動を引っ張っていた三年生の姿。

入学から2年半、こんなにも大きく成長した姿。頼れる先輩の姿でした。

青雲祭の取組に、**熱気**を感じます。でも、やわらかい空気を感じます。

ベストを目指す一生懸命さ！ まとまり！ 仲間を思いやる心！ 気遣い！

お互いに、想いに応えようとする素敵な空気が流れてきました。

学年合唱「信じる」 合唱担当の生徒を中心に、やるたびに成長を見せてくれる。取り組みに「感動！！」

三年生にとって最後となる青雲祭。

今年だけの青雲祭！！

## 私たち赤学年の青雲祭！



**赤学年は、多くの活動で感謝しながら、応援してくださる方の想いに応えたい！！ 校長先生見てください！！**

秋山先生が、応援団の生徒とともに準備を進めています。

自らの意志で、応援団として活動をはじめた有志達よ、全校応援でさらに、士気を高めてくれ！！

青柳先生が階段を上がったところに、写真コーナーをつくってくれました。

日々の活動の素敵な場面が、集められています。



**担任の先生・学年の先生も、生徒と一緒に一生懸命！！ 夜遅くまで、大好きなみんなのためだから、頑張ってしまう！！**

TT教室(進路情報部屋)もときどき見に行ってください。



「ハイスクールガイド」と「前期 志願してほしい生徒像」が、各高校別のロッカーに印刷してあります。

すでに配布済みの資料も、余ったものを自由に持っていけるようになっています。進路選択に活用してください。

## ◇青雲祭の取組で気付いてほしいこと

三年生にとって最後となる青雲祭です。これまで、縮小や中止といった行事が多い中学校生活の中で、最後の学園祭を可能な限り最大限実施させてあげたいというのが、私の気持ちです。新型コロナウイルス感染症への不安は、常について回ります。取組期間中も、全員が揃って練習することが難しい状況です。本番に全員が参加できるかもわかりません。さて、そのような中での青雲祭の取組で、皆さんには是非目の向けどころを意識してほしい。



「そのときできる最大限のことをしていく。」こと、「困難に負けずに、仲間とともに心を奮い立たせて、想いをもって取り組んだ心の財産。」を感じてほしい。そして、そんな君たちを、直接的に、間接的にサポートしている人たちの姿にも目を向けてほしい。

下の「自覚と責任、そして認め合うこと」は、仲間の姿として目を向けてほしいところ。

左の写真、気づきにくいところにも目を向けてみて！土曜日、草が茂っていた駐車場の川沿いで草取りをしていたのが志村先生。登下校の際に目に付く場所、保護者の方も利用する場所です。そして、毎日グラウンドをきれいに整備してくれているのは誰だろう。花が咲く花壇に草が生えていないのはなぜ？他にも、いろいろなところで……。身近な家族にも目を向けてください。「あなたの一生懸命を支えてくれる人がそこにいます。」

### 「自覚と責任、そして認め合うこと」

約100年前、ドイツの心理学者リングルマンが綱引きの実験を行った。その結果、一人だけで綱を引いたときの力を100%とすると、2人で引っ張ると一人当たり93%、5人では70%、8人では50%になってしまうことがわかった。この実験から、集団で作業を行う場合、メンバーの人数が増えれば増えるほど一人当たりの貢献度が低下するということが確認された。この現象は社会的な手抜き（リングルマン効果）と呼ばれ、集団になると「自分がやらなくても誰かがやるだろう」と、無意識のうちに手抜きをしてしまう、人間の心理から起こるといえる。数年前、NHKの番組でも同様の実験が行われ、5人のボディービルダー、5人のサッカー選手においても、やはり同じ結果となった。

ここで興味深いのは、この後の実験であった。日本綱引き連盟のプロ集団で同様の実験を行った。すると、どの場合でも社会的な手抜きはおきず、全員が高いパフォーマンスを発揮した。

集団になれば必ず社会的な手抜きが起こるとは限らなかったのだ。自分の役割に自覚と責任を持ち、目標を明確に共有したチームはどんな状況においても高いパフォーマンスを発揮する、というわけだ。

また、こんな実験も行われた。チアリーダーがボディービルダーのチームを応援した。すると応援された5人は1人の時と同様の力で綱を引くといった結果となった。応援によっても社会的な手抜きが起きないということがわかったのだ。

集団の中で、一人ひとりが100%の実力を発揮し続けるには、自分のことを評価してくれ、また、励ましてくれる存在が不可欠ということである。一人ひとりがチームの一員としての自覚と責任を持つ。そして、目標を共有し、お互いを認め合い、最大のパフォーマンスを発揮できるチームを作っていきたいものです。「自分ひとりくらいは」ではなく、「自分がやらなければ」という当事者意識をもって。

## ◇2学期のスタートに向けて

1 学期末の学年集会の時に、私から2学期のテーマを、「つなぐ！」と提案させていただきました。3 学期の進路決定と高校入試に向けて、卒業に向けて、進学や就職に向けて「つなぐ学期」と位置付けました。

みなさんは、夏休みをどう過ごしましたか？2学期を良いスタートができそうですか？

2 学期は、生徒会の最大行事である「青雲祭」の取り組みからスタートします。そして、10 月には、第 1 回教達検が実施され、中間テストもあります。11 月に 2 回目の教達検を実施し、11 月後半に進路相談（三者懇談）が行われます。12 月に入り、期末テストと自己診断テストを実施し、2 学期末の三者懇談となります。前期入試を受ける生徒は、11 月中には意思決定をすることになります。

前期入試は、自己推薦の形で受験するものです。中学校でも面接指導等を計画していますが、志願理由書と呼ばれる、志願理由や自己アピールの文書が書けない限りは、入試対策の指導をスタートできません。まずは、各高校の「教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法」をしっかりと読んで、なぜ、その高校を受験したいのか、入学後にどんなことをしたいのか、自分の長所や中学校で頑張ってきたことを書けるようにしておきましょう。

ちなみに、運動部員に対する高校側からの勧誘は、10 月 10 日以降と決められています。また、正式なルートで、高等学校長から中学校長を通したのちに、中高の教員が同席する中で行われるものです。そうでないものは、ルールを逸脱したものですのでご注意ください。

## ◇スマートフォンやSNS等の使い方を再確認してください。

北九州市の住宅で8月13日、母親と娘が男に刺され大けがをする事件が起こりました。

事件は 13 日午後 9 時 50 分ごろ、北九州市の住宅で発生。駆け付けた警察官に、負傷した母親は「帰宅したら若い男が出てきて刺された。男は逃げた」と話した。娘は腹を刺されたという。事件から約 20 分後、最寄りの JR 南小倉駅付近で列車にはねられた男性が死亡し、その身元について、福岡県警小倉北



署は「東京都葛飾区の職業不詳の少年」と発表した。列車事故の現場付近には自転車が残されていた。捜査関係者によると、被害者の娘は少年と直接の面識はないが SNS で知り合ったと話しており、通報した知人によると、娘と少年は GPS 機能付きのアプリなどで情報共有していたが、娘が連絡を断つと、少年が東京から北九州の家まで来たのではないかと。少年の家族からは、7 日に行方不明届けが出されていた。

元神奈川県警刑事で犯罪ジャーナリストの小川氏は、「GPS 機能を共有するくらいですから、写真のやりとりくらいはあったのかと思います。」「位置情報を教え合っていたという話を聞いて、ストーカー的な心情がエスカレート・・・中略・・・。遠く離れた場所に住んでいるので、被害者も安心して（GPS 機能付きのアプリ）を教えたのではないかと。やり取りの中で『怖いから GPS を切った』とのことですから、危険を感じたのだと思います。しかし、この少年は GPS 機能を切られたことから、これまでのやり取り（GPS の共有）から自宅の所在地が分かっていたので、東京から追いかけてきたのでしょう。」

**各家庭で、スマートフォンや SNS 等の使い方について話題に上げていただきたいと思います。**